

飛鳥資料館 第12回写真コンテスト 「飛鳥の木」

今年もコロナウィルスの感染拡大防止のため、密を避けた行動が求められています。いっぽうで、飛鳥の自然はいつもと変わらず季節とともにその姿を刻々と変化させています。そこで今回は、飛鳥の自然を代表する風物の一つである「木」をテーマに、写真コンテストを開催します。

明日香村は、村面積の約65%を森林が占めています。甘樫丘、栢森、真弓等の木の名前のついた地名や、槻木の広場や両槻宮等の『日本書紀』に登場する名称からは、飛鳥の木と歴史のつながりを感じます。

今では、村に生える木々は、その大半がスギやヒノキの植林となっていますが、少し前にはクヌギ等の広葉樹の森が広がっていました。扇状地の地形を生かした果樹園、薪炭の材料になった樹木。飛鳥の木は、飛鳥の人々の暮らしとも繋がってきました。

遺跡のかたわらに、集落のまわりに、古寺の境内に、すくくと生えた飛鳥の木。第12回写真コンテストでは、「木を題材とし、自然と人々の営みが一体となった飛鳥の魅力が伝わる写真」をテーマに作品を募集・展示します。

(都城発掘調査部 西田 紀子／飛鳥資料館 石田 由紀子)

応募締切：2021年6月30日(水)必着 展示期間：2021年7月16日(金)～9月12日(日)

来館者投票期間：2021年7月16日(金)～8月29日(日)

開館時間：9：00～16：30(入館は16：00まで)／休館日：月曜日(月曜が休日の場合は翌平日)

※8月9日(月)は開館、8月10日(火)は休館

ホームページ：<https://www.nabunken.go.jp/asuka/> お問い合わせ：☎0744-54-3561



編集 「奈文研ニュース」編集委員会
発行 奈良文化財研究所 <https://www.nabunken.go.jp>
Eメール koho_nabunken@nich.go.jp
発行年月 2021年6月